

■ 西口分科会報告

1. 西口分科会の開催および広場案の検討経緯

＜西口分科会の開催経緯＞

開催日	議事	提出資料
第1回 H21.6.15	(1)西口分科会について (2)交通処理計画の検討経緯について (3)都市計画案の整備について	資料1：渋谷駅街区整備の検討の進め方について 資料2：交通処理計画の検討経緯について 資料3：都市計画案の課題整理
第2回 H21.7.6	(1)「渋谷駅中心地区まちづくり検討会」の報告について (2)要望等に対する回答について (3)西口広場の検討について	資料1：地下広場案の検討（既往検討より抜粋） 資料2：西口バスターミナルにおけるバスバース数について 資料3：西口広場計画の方向性（まちづくり検討会資料より抜粋） 資料4：西口施工期間中の歩行者動線の状況 資料5：空中広場案イメージCG
第3回 H21.7.28	(1)これまでの西口広場検討について (2)4Fバス広場案について	資料1：前回までの西口広場案の整理 資料2：国道246号地上横断に関する条件整理 資料3：4Fバス広場案の検討
第4回 H21.8.7	(1)西口広場の検討について ①バスロータリー地下化案について ②4Fバス広場案について ③空中広場について	資料1：地下バス広場等（4Fバス広場案を含む）の課題検証 資料2：渋谷駅南側から空中広場を見たイメージCG 資料2参考資料：デッキ下の空間事例
第5回 H21.8.27	(1)西口広場の検討について	資料1：西口空中広場イメージCG 資料2：4Fバス広場案についての回答

＜西口広場案の検討経緯＞

区分		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
地下広場案	地元	—	構想イメージ提示 (意見書)	レイアウト案-1を 提示 (意見書)	修正したレイアウト案-2を提示 (意見書)	修正したレイアウト案-3を提示 (意見書)
	事務局	—	既往検討結果説明 (資料1)	—	課題検証 (資料1)	—
4Fバス 広場案	地元	—	構想提示 (意見書)	—	課題に対する考え 方の提示 (意見書)	—
	事務局	—	—	レイアウト、課題 提示 (資料3)	課題検証 (資料1)	課題再整理 (資料2)
空中広場案	地元	—	—	—	—	—
	事務局	—	レイアウト、考え方 提示 (資料3) CG提示 (資料5)	他の検討案との 比較整理 (資料1)	CG提示 (資料2)	CG提示 (資料1)

2. 意見要旨

○都市計画案について

- ・中央広場の幅員 20m、バスパースの確保等の検討過程を示して欲しい
- ・神宮通り不通過案に向けた検討を進めて欲しい
- ・現東急プラザ前の歩行者空間の確保とバス乗降場設置の検討をして欲しい
- ・タクシープールが多すぎるのではないか
- ・中央広場の位置やアーバンコアの位置を再検討して欲しい
- ・地上を人々が行き交う西口広場の実現を求める

○地下バス案について

- ・地下バス案を再検討して欲しい
- ・渋谷地下街を残して欲しい
- ・プラザ街区地下をバス広場とするのは事業性の面で難しい

○4 Fバスターミナル案について

- ・人のための広場を実現するために、4 Fバスターミナル案を検討して欲しい
- ・詳細な検討をしてもらい、事務局の対応を評価したい

○空中広場案について

- ・費用負担、幅員設定の根拠を求める
- ・地上が暗くなることなどが懸念される、パースを用意して欲しい
- ・空中広場案は、GL2007の方針とは異なる
- ・空中広場案に反対する
- ・民間施設の一部を公共的利用に供することが地域貢献・公共貢献の重要項目である

○桜丘地区との動線確保等について

- ・国道246地上横断についての検討をして欲しい
- ・多層的な動線の確保を検討して欲しい
- ・JR桜丘改札を国道246号の南側に設置して欲しい

○駐車場について

- ・駐車場車路と都市計画駐車場の位置づけを明確にして欲しい

○施工計画について

- ・工事中の人の流れやバスの切り回しを考えた計画として欲しい

○その他

- ・中間報告で決定すること、持ち越すことを明確にして欲しい
- ・協議の場を継続的に設けて欲しい
- ・土地区画整理事業や公共貢献の内容について情報を公開して欲しい

3. 西口分科会 主な意見と意見書(詳細)

<第1回 日時：平成21年6月15日(月)午前10時～11時半 場所：渋谷区神南分庁舎3階会議室>

	会議における主な発言	意見書
渋谷道玄坂商店街 振興組合	<ul style="list-style-type: none"> 人の流れや動線を考えて工事の計画を立ててほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 神宮通りの問題は西口広場のあり方の問題でもあり、“歩いて楽しい街”を実現してほしいと思う。 国道246号、「しぶちか」も対象に含めた検討をお願いする。
渋谷道玄坂周辺地 区まちづくり協議 会	<ul style="list-style-type: none"> 今回の都市計画決定に至るまでの検討が十分だったかどうか考えていただきたい。 国道246と明治通りの平面交差をどう考えているのか、長期的な展望を聞きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「西口広場を人のための広場にする」という方針を実現するための方策を検討する必要がある。 これまでの方策に関する検討過程をすべて開示することから西口分科会を始めてほしい。
道玄坂一丁目駅前 地区市街地再開発 準備組合	<ul style="list-style-type: none"> 神宮通りの不通過西口広場の担保は大きな命題であり、なぜ西口中央広場の幅員が20mまで減少したのか。 バス事業者は公共交通というだけでバスバースの確保を訴えていいのか。そもそも西口広場は我々が区画整理で土地を供出して出来たものである。 	<ul style="list-style-type: none"> 西口広場の広場幅員(歩行者空間)が20mに比してより狭くならないよう要望する。 神宮通りの不通過に向けた取り組みを要望する。 駅前広場内の駐車場出入車路の整備と都市計画駐車場の位置付けの明確化を要望する。 現東急プラザ前の十分な歩行者空間の確保及びバス乗降場設置の検討を要望する。
渋谷中央街	<ul style="list-style-type: none"> 西口中央広場の幅員がこれ以上減ったら単なる通路になってしまう。 	—
渋谷駅桜丘周辺地 区まちづくり協議 会	<ul style="list-style-type: none"> 将来、国道246の地上横断歩行ができるように導き、桜丘と駅前広場がどのように繋がっていくのかということ、オール渋谷の共通の課題として検討いただきたい。 地上のバス広場には疑問を抱く。バスを地下にする計画があったはずだが、なぜ地上に変わったのかそのプロセスを教えてください。 	—

	会議における主な発言	意見書
渋谷道玄坂商店街振興組合	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 模型にある、ハチ公広場と新駅ビル2階フロアを結ぶメイン動線である傾斜路が狭すぎる。 ・ バスロータリーの地下化を求める。（地下案の構想イメージを提示） ・ 今後「しぶちか」がどうあるべきかについて話し合いを始めることが望まれる。 ・ 土地区画整理事業の情報開示を求める。
渋谷道玄坂周辺地区まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅ビル4階にバスターミナルを入れる案についてスタディするので協力してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「R246系統バス広場のJR線路上4階配置案」（セルリアンタワー前から首都高3号線の両側にバス専用側道を設け、そこから新駅ビルJR線路上4階のバス広場にR246系統路線バスをアクセスさせる案）について検討を求める。
道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発準備組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空中広場案はこれまでデッキ案を反対されたことを認識した上での案なのか。我々は西口広場の平面交通を重要視している。 ・ 空中広場の費用負担は誰がするのか。 ・ 空中広場の幅員の設定と根拠は何か（プランA：20m、プランB：70m）。 ・ 地下車路の出入口、都市計画駐車場の位置づけを前提と考えてよいのか。 	—
渋谷中央街	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空中広場案は唐突であり、地元を持ち帰っても説明、検討が難しい。地元で検討するための材料がほしい。 	—
渋谷駅桜丘周辺地区まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空中広場案は、桜丘から駅をみたときR246に人工地盤が更に架かる。人工地盤の下は暗く臭く汚く、空中広場案は桜丘が求めているものとは違うものであり、反対である。 ・ 西口バスターミナルを地下又は空中に入れて、西口広場を人のための広場にしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ バスターミナルは駅ビル内に設け、改修・更新時期が近い首都高3号線と国道246号線の改良により、バスをビル内に誘導するための検討を求める。 ・ 将来、国道246号線の交通量が減少した時点で、地上を横断して「人のための西口広場」に渡れる可能性を残すための検討を求める。
渋谷地下商店街振興組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渋谷道玄坂商店街振興組合の要望書で、渋谷地下街を移転することでバスターミナルを地下化する案があるが、生活している当事者としてはこのような意見はいかななものか。帰宅困難者問題に対しても地下街を残すことは有効であり、要望書の意見には賛成できない。 	—

<第3回 日時：平成21年7月28日（火）午前10時～11時半 場所：渋谷区神南分庁舎3階会議室>

	会議における主な発言	意見書
渋谷道玄坂商店街 振興組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラザ街区の地下部分をバス広場として使うことは、事業者として厳しいかもしれないが、ビルにバス利用者を取り込める等のメリットも感じてほしい。 ・ 今回は都市再生特別地区を使った再開発であり、地元が本当に望む公共貢献とは何かを考えてほしい。今回の地下バス案は地元が求めるものだと理解してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西口広場2階デッキは渋谷の街の将来のためにならず不要である。 ・ バスロータリー地下化のレイアウト案-1を提案する。
渋谷道玄坂周辺地 区まちづくり協議 会	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス広場の盤面が4階から3m程度上がってしまうという課題に対しては、床下に梁・桁を設けるデザインではなく、床上に梁がある構造にすることで、4階とほぼ同じレベルの広場出来る。 	—
道玄坂一丁目駅前 地区市街地再開発 準備組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ バスを地下1階部分に入れるのは、排気塔の問題もあり難しいと考える。 	—
渋谷中央街	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工中の歩行者動線がどうなるかを危惧しており、マークシティ前とプラザ前の地上横断は確保してほしい。 	—
渋谷駅桜丘周辺地 区まちづくり協議 会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西口バスターミナルの工事中、バスの切回しをどう考えているのか。 ・ 将来と施工中の歩行者動線を示してほしい。 ・ デッキを架けたときの、地上部の東西南北から見たパースを用意してほしい。 	—
渋谷駅桜丘口地区 再開発準備組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜木町とみなとみらいを結ぶデッキは歩行者に気を使っており、国道246号線のデッキにも賑わいや利便性の高い施設としての検討を求める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR桜丘口改札は、桜丘地区全体、さらには駅周辺の利便性向上のために不可欠であり、国道246号線南側に設置することを求める。 ・ 渋谷駅西口広場と桜丘地区との効果的な接続方法を検討し、多層において適切な動線での接続を求める。 ・ 工事期間中における桜丘地区への適切なアプローチ空間の確保を求める。

	会議における主な発言	意見書
渋谷道玄坂商店街振興組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス地下案は自分たちの地域だけ良くなればいい、と考えているわけではなく、来街者に対する目線で考えた提案である。 ・ 過去に区でも検討したバス地下案を、もう一度検討の俎上に載せるべきだと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告では何を決定し、何を乗り越し協議に出来るのか明示することを求める。 ・ 地元も参画する再開発に関する協議の場を継続的に開催することを求める。 ・ 再開発ビルなどの経済的メリットが増大する地下バスレイアウトとした、バスロータリー地下化案（修正したレイアウト案-2）を提案する。
渋谷道玄坂周辺地区まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市再生の枠組みの中で、民間企業が受ける容積割り増し等のボーナスに対する公共貢献として、駅街区の4階屋上の提供を求めるものである。 	<p>4階バス広場案についての考え方は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バス利用者はスカイウェイにより、より広い渋谷のまちとつながり、アーバンコアにより狭い渋谷のまちとつながる。 ・ 4階バス広場を渋谷の新たな玄関口としてデザインする。 ・ 構造的な問題を考えると、短期的には西側からのみ利用するバス広場が現実的である。 ・ バス専用側道と2車線で交通処理が可能だと考える。 ・ アーバンコアなどの縦動線の充実や水平歩行経路の合理化等の効果は大きい。 ・ 事業費は東側側道、西側側道、246横断部分、その他に分けて考えるべきである。
道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発準備組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス地下化を実行することで地下1階が死んだ場合、再開発事業はほとんど不可能になる。そこまで我々の事業性を犠牲にしては事業遂行できない。 ・ 渋谷区として、4階バスターミナル案は実現可能だと考えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地上の西口中央広場は、出来るだけ南側で確保し、西方向に真直ぐに又は南西方向に、配置することを要望する。 ・ 3階レベルの渋谷駅 JR 改札及び銀座線改札前コンコースから地上へ向かうアーバンコアは、階段及びエスカレーターの向きを真直ぐ西口広場へ向けて、一直線に配置することを要望する。
渋谷中央街	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地上レベルの歩行者動線を優先することを求める。 ・ 中央街がビル裏的空間にならないような配慮を求める。 ・ 環境改善に配慮することを求める。 ・ 工事中であっても、現東急プラザ前の横断歩道に変わる適切な動線で、かつ十分な歩行者空間が確保され、渋谷中央街に来街しやすくなるような配慮を要望する。
渋谷駅桜丘周辺地区まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空中広場下の地上では圧迫感、閉塞感、空気の澁みが生じる。バスやJRの乗降客がこの不快な空間を通行することになり、渋谷のイメージダウンになる。 	—
渋谷公園通り商店街振興組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広場にタクシープールが54台も必要なのか。待機中は渋谷区都市整備公社の駐車場の空きスペースを活用してはどうか。 	—
渋谷地下商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地下バスターミナル案は、渋谷地下街に相当の撤去部分が生じ大きな支障がある。地下街そのものが壊れてしまうのは問題である。 ・ 西口の246国道デッキはいつ頃完成の予定か。早い時期での整備を要望する。 	—

	会議における主な発言	意見書
渋谷道玄坂商店街振興組合	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元も参加する駅街区の再開発に関する協議の場を継続して定期的を開催することを求める。 ・ 新駅ビルの歩行者動線の計画の再考を求める。 ・ 西口広場2階デッキ案（空中広場案）に反対する。 ・ 特区および区画整理の情報公開を求める。 ・ 修正したレイアウト案-3を提案する。 ・ 地下バス案について継続審議を求める。
渋谷道玄坂周辺地区まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元の提案に対して詳細な検討をしてもらい、事務局の対応は評価したい。今回の分科会は画期的なものだと思う。 ・ 4階バスターミナルからまちへの動線が絵で表現されているが、4階バスターミナルは広いレベルでまちとつながっていくので、そこまで表現してほしかった。あとは持ち帰り検討したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空中広場案は、GL2007の方針とは異なる ・ 民間施設の一部を公共的利用に供することが地域貢献・公共貢献の重要項目である ・ GL2007の方針を実現し「地上を人々が行き交う西口広場」の実現に向けて駅街区事業者の英断と、区の適正な指導をお願いしたい。
道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発準備組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地下バス案について、地下への入路の長さが以前と変わっていないが、実際はイメージよりも長くなるのではないか。 ・ 今回で地下バス案の検討は終わりによいと思う。 	—
渋谷中央街	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工中の歩行者動線の確保をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空中広場案は、GL2007の方針とは異なる。 ・ 民間施設の一部を公共的利用に供することが地域貢献・公共貢献の重要項目である。 ・ GL2007の方針を実現し「地上を人々が行き交う西口広場」の実現に向けて駅街区事業者の英断と、区の適正な指導をお願いしたい。
渋谷駅桜丘周辺地区まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ デッキ下とデッキ外との明暗のコントラストを絵にして提示してほしかった。 ・ デッキを架けることで、デッキ下が暗く汚く臭く怖い空間になることや、巨大な構造物によって、桜丘と駅の更なる分断が進むことを危惧している。 ・ 施工期間中における、桜丘と駅あるいは桜丘とプラザは、現在の歩道橋で結ばれると認識しているが、実際はどうなるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空中広場案は、GL2007の方針とは異なる。 ・ 民間施設の一部を公共的利用に供することが地域貢献・公共貢献の重要項目である。 ・ GL2007の方針を実現し「地上を人々が行き交う西口広場」の実現に向けて駅街区事業者の英断と、区の適正な指導をお願いしたい。
渋谷公園通り商店街振興組合	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空中広場案は、GL2007の方針とは異なる。 ・ 民間施設の一部を公共的利用に供することが地域貢献・公共貢献の重要項目である。 ・ GL2007の方針を実現し「地上を人々が行き交う西口広場」の実現に向けて駅街区事業者の英断と、区の適正な指導をお願いしたい。
渋谷地下商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地下バス案を精査して行くと、相当な時間がかかるのではないか。 	—